

授業科目名	地域福祉	担当教員名	保科 和久
科目区分	教職・保育に関する科目	施行規則に定める科目区分 等	大学が独自に設定する科目
必修・選択/単位数	選択 / 2単位 (30時間)	授業方法/担当形態	講義 / 単独
開講学年/学期	2年 後期 (3-4期) / 年間開講数 1講座	特記事項	
授業の概要 及び 全体目標	①「地域」とは・地域福祉とは？ ②地域福祉の法的根拠と必要性 ③地域福祉とボランティア ④地域と虐待・いじめ問題 ⑤社会福祉協議会の役割 ⑥地域福祉の財源と共同募金 ⑦地域福祉と相談員などとの関わり ⑧地域福祉と人々の権利 ⑨協同組合と地域福祉の関係		
到達目標	新しい福祉の分野である「地域福祉」の意味と必要性を学び、そこでの自分たちの役割を考える。 ①地域福祉の理念と内容の理解 ②地域福祉推進のための基盤とは ③地域福祉と住民・ボランティア ④地域と虐待・いじめ問題 ⑤社会福祉協議会の役割の理解 ⑥地域福祉と相談員などとの関わり ⑦地域福祉と権利擁護 ⑧地域福祉の財源と共同募金		
テキスト	使用しない		
参考書・ 参考資料等	毎回必要なレジュメを作成し配布して使用する。		
成績評価の方法	平常点 10% 毎回のリアクションペーパーの提出20% (絶対条件) 理解度・到達度チェック 70%		
授業外 (事前・事後) 学習の方法、オフィスアワー等	毎回のテーマの用語等の予習(3時間),毎回のポイントの復習(3時間)		
授業計画	授業の内容	到達目標番号	
第1回	イントロダクション 地域福祉登場の背景	(1)-①	
第2回	地域福祉の法的・制度的成り立ち	①,②	
第3回	地域福祉とボランティア I ボランティアの原理・原則	③	
第4回	地域福祉とボランティア II 地域社会の中のボランティアの役割とは？	③	
第5回	地域における問題発見と住民の組織づくり	①,②	
第6回	地域福祉と「児童虐待」地域の一人ひとりの役割は	④	
第7回	地域福祉といじめ問題 地域社会や学校でのいじめと福祉的対応	④	
第8回	実践・専門機関としての「社会福祉協議会」とは 法的位置づけ・組織など	⑤	
第9回	社会福祉協議会の仕事 I 障がい者・高齢者対応	⑤	
第10回	社会福祉協議会の仕事 II 子どもの貧困への対応	⑤	
第11回	地域福祉の財源と「共同募金」	⑥	
第12回	民生・児童委員やその他相談員などと地域福祉の関わり	⑦	
第13回	苦情解決と利用者の人権	⑧	
第14回	こどもの権利と子ども食堂と地域	⑧	
第15回	全体のまとめ	①,②,③,④,⑤,⑥,⑦,⑧	